
平成 26 年度

ごみ減量・リサイクルに関するアンケート報告書

平成 26 年 7 月

米子市 環境政策局 環境政策課

は じ め に

米子市では、平成 24 年に「第 2 次米子市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、本市のまちづくりの基本方向である「環境共生・循環型の社会づくり」、「豊かな自然環境の保全と活用」に取り組んでいます。

平成 25 年 4 月に施行された「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づく小型電子機器等の効率的な回収体制を構築するため、また、ごみ処理などの現状に対するご意見や今後のごみの減量とリサイクル、ごみの処理などに対するご意向等を把握するため、「ごみの減量・リサイクルなどに関するアンケート調査」を実施しました。

今回の調査結果につきましては、一般廃棄物処理基本計画の進行管理に役立てるとともに、新たな行政課題に的確に対応できるよう、参考資料として十分に活用してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、この調査にご協力いただきました市民の皆様に対して、心よりお礼申し上げます。

平成 26 年 7 月

米子市長 野 坂 康 夫

目 次

1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象・調査方法.....	1
(3) 回収結果・回収率	2
(4) 結果集計の共通事項.....	3
2 回答者の基礎情報.....	4
3 回答内容	8
(1) ごみの問題に関する意識について.....	8
(2) ごみの有料収集について	11
(3) ごみの集積所について	17
(4) ごみの減量、リサイクルの取り組みについて	19
(5) 小型家電リサイクルについて	27
(6) これからの市の施策について	34
(7) 自由記入欄	36

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

平成 25 年 4 月に施行された「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」に基づく小型電子機器等の効率的な回収体制を構築するため、また、ごみ処理などの現状に対する意見や今後のごみの減量とリサイクル、ごみの処理などに対する意向等を把握することを目的として実施しました。

(2) 調査対象・調査方法

○調査対象者

- ・自治会長（平成 26 年 5 月 1 日時点で米子市に報告を受けている方）
- ・リサイクル推進員（平成 26 年 5 月 1 日現在リサイクル推進員に任命されている方）
- ・18 歳以上の米子市民（平成 6 年 4 月 2 日以前に生まれた方）

○調査方法

「18 歳以上の米子市民」については、年代別構成人口比率により按分し、無作為に 3,000 人を抽出しました。按分の詳細は、下表のとおりです。（以下「無作為抽出」と表示します。）

対象者に対し、アンケート調査票を郵送配布し、郵送で回収を依頼しました。

年齢層	人口	構成比	サンプル数
10 代	2,886 人	2.3%	70 人
20 代	14,305 人	11.5%	346 人
30 代	19,641 人	15.8%	475 人
40 代	20,032 人	16.1%	484 人
50 代	17,720 人	14.3%	428 人
60 代	21,461 人	17.3%	519 人
70 代以上	28,203 人	22.7%	678 人
合 計	124,248 人	100%	3,000 人

調 査 の 概 要

○調査対象者数

自治会長 422 人
リサイクル推進員 675 人
無作為抽出 3,000 人
合 計 4,097 人

※ それぞれ重複があるため、発送数の合計は 4,007 通です。詳細は、下表のとおりです。

対 象 者	発送数
自治会長（単独）	343
リサイクル推進員（単独）	590
無作為抽出（単独）	2,986
自治会長・リサイクル推進員	74
リサイクル推進員・無作為抽出	9
無作為抽出・自治会長	3
全て重複	2
合 計	4,007

○調査時期

平成 26 年 5 月

（３）回収結果・回収率

○回収結果

自治会長 330 人
リサイクル推進員 470 人
無作為抽出 1,123 人
合 計 1,923 人
あて先不明 2 人

※ それぞれ重複があるため、実際の返送数の合計は 1,851 人です。詳細は、下表のとおりです。

○回収率

自治会長 78.2%（330 人/422 人）
リサイクル推進員 69.6%（470 人/675 人）
無作為抽出 37.4%（1,123 人/3,000 人）
合 計 46.9%（1,923 人/4,097 人）

※ それぞれ重複があるため、実際の回収率は 46.2%です。詳細は、下表のとおりです。

対 象 者	発送数	回収数	回収率
自治会長（単独）	343	268	78.1%
推進員（単独）	590	403	68.3%
無作為（単独）	2,986	1,110	37.2%
自治会長・推進員	74	57	77.0%
推進員・無作為抽出	9	8	88.9%
無作為抽出・自治会長	3	3	100.0%
全て重複	2	2	100.0%
合 計	4,007	1,851	46.2%

（４）結果集計の共通事項

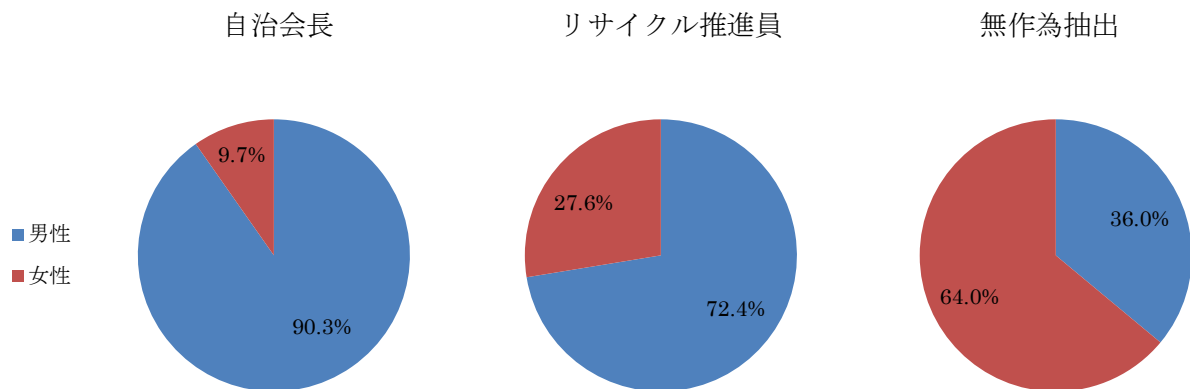
○選択肢ごとの割合（％、小数点第１位表示）は、小数点第２位を四捨五入しているため、合計が「100％」にならない場合があります。したがって、合計欄は、「100％」（整数）で表示しています。

○複数回答の割合（％）は、「その選択肢を全回答者のうちの○％が選択したか」を示すもので、全選択肢の合計は 100％を超えます。

○各設問で「無回答」の方があり、各設問の集計は、「無回答」を除いています。したがって、アンケートの回収数と各設問の回答の合計数とが異なる場合があります。

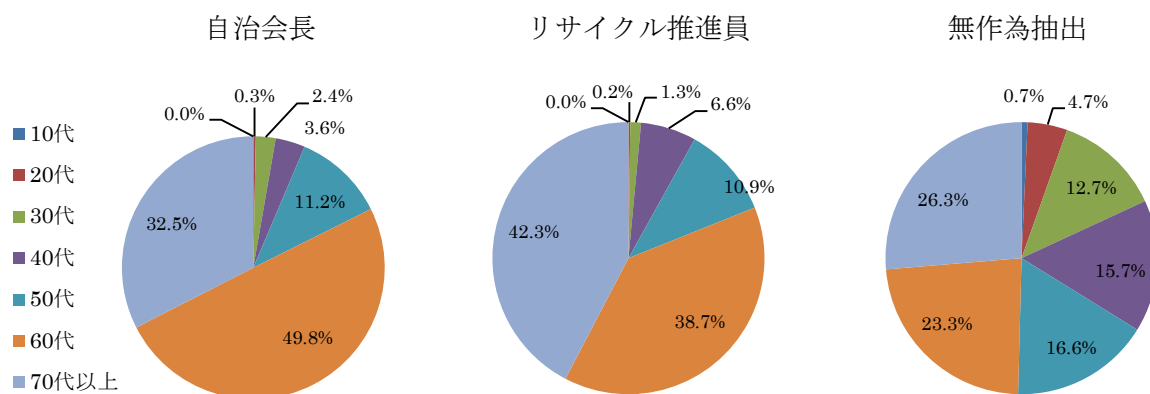
2 回答者の基礎情報

○性別



選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
男 性	241	260	333
女 性	26	99	591
合 計	267	359	924

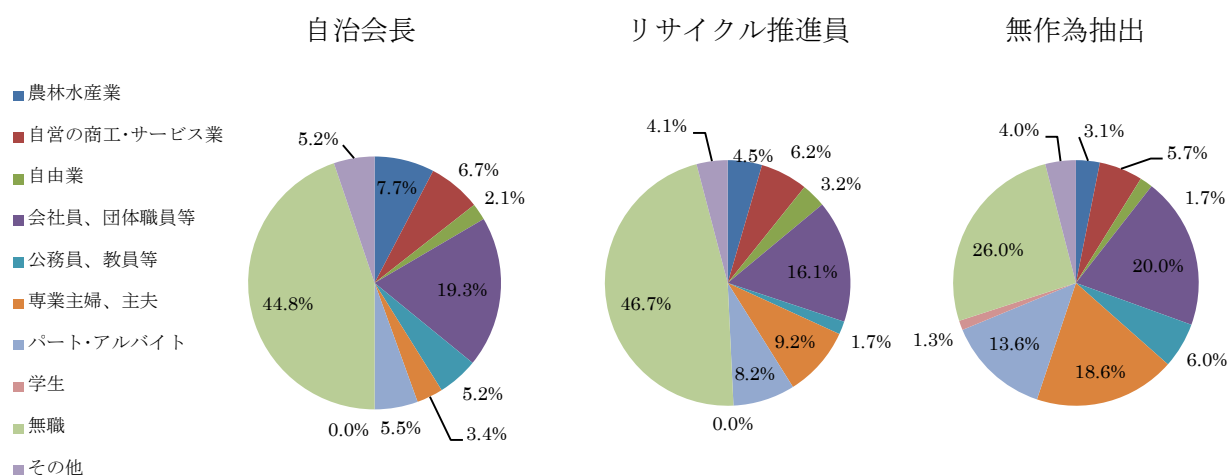
○年齢



選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
10 代	0	0	8
20 代	1	1	53
30 代	8	6	142
40 代	12	31	176
50 代	37	51	186
60 代	164	182	261
70 代以上	107	199	295
合 計	329	470	1,121

回答者の基礎情報

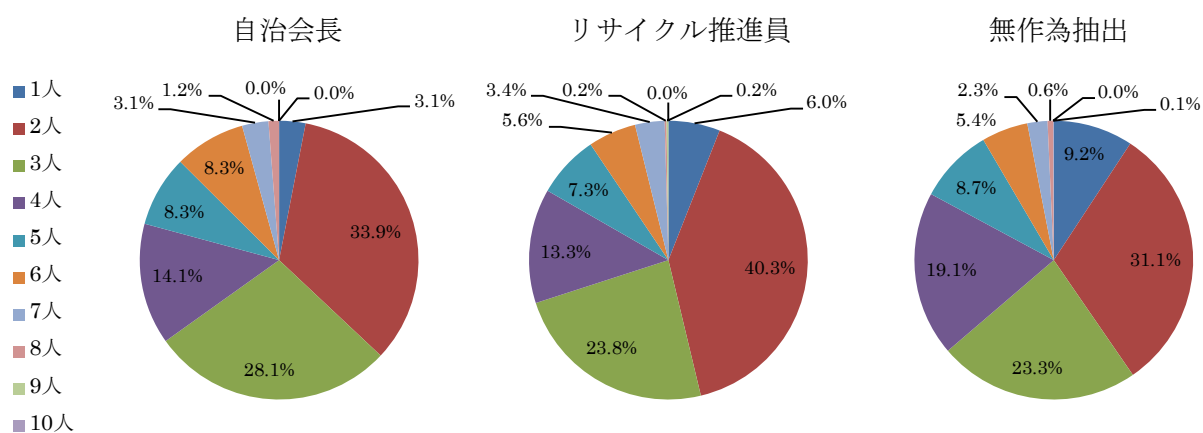
○職業



選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
農林水産業	25	21	35
自営の商工・サービス業	22	29	64
自由業	7	15	19
会社員、団体職員等	63	75	223
公務員、教員等	17	8	67
専業主婦、主夫	11	43	208
パート・アルバイト	18	38	152
学生	0	0	14
無職	146	217	290
その他	17	19	45
合 計	326	465	1,117

回答者の基礎情報

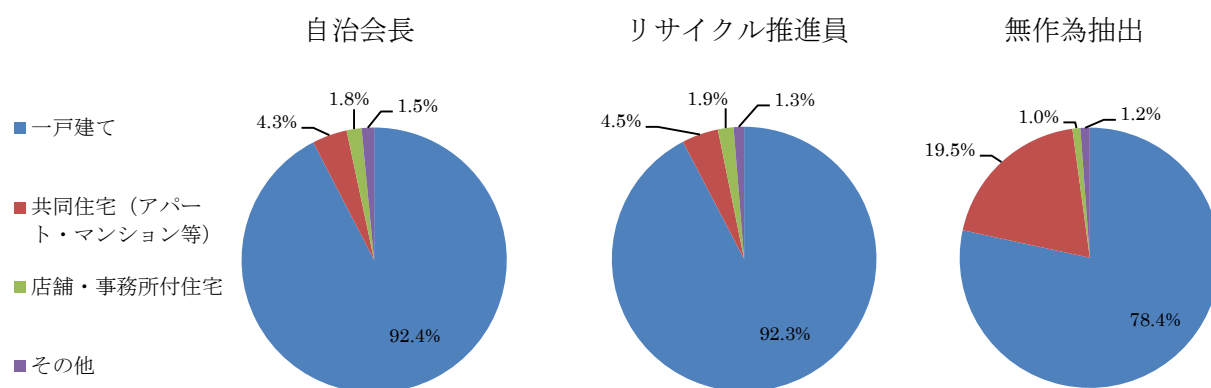
○同居者人数



選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
1 人	10	28	103
2 人	111	188	347
3 人	92	111	260
4 人	46	62	213
5 人	27	34	97
6 人	27	26	60
7 人	10	16	26
8 人	4	1	7
9 人	0	1	0
10 人	0	0	1
合 計	327	467	1,114

回答者の基礎情報

○住宅形態

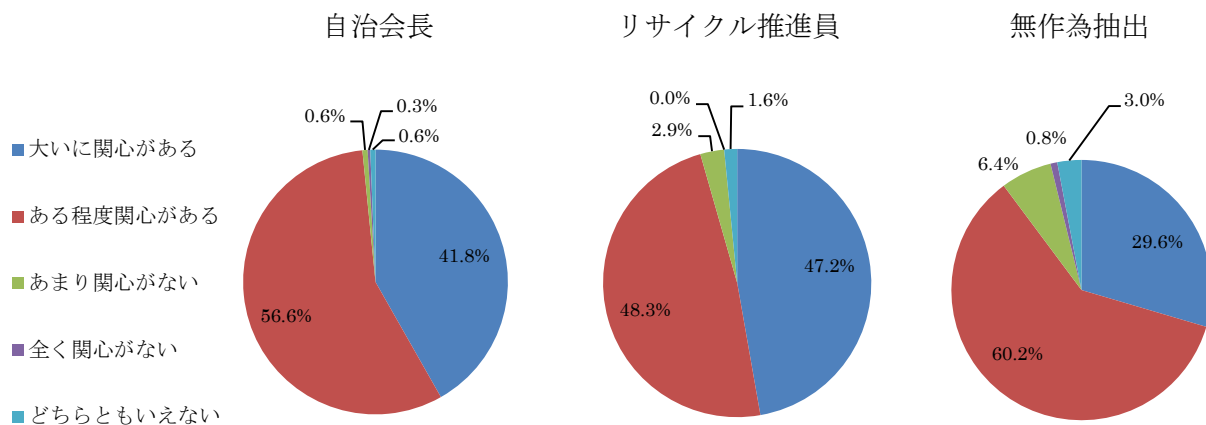


選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
一戸建て	304	434	878
共同住宅（アパート・マンション等）	14	21	218
店舗・事務所付住宅	6	9	11
その他	5	6	13
合 計	329	470	1,120

3 回答内容

(1) ごみの問題に関する意識について

【問1】 ごみの問題について関心はありますか。○は1つ



選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
大いに関心がある	132	213	316
ある程度関心がある	179	218	644
あまり関心がない	2	13	68
全く関心がない	1	0	9
どちらともいえない	2	7	32
合 計	316	451	1,069

ごみの問題への関心については、いずれも「大いに関心がある」、「ある程度関心がある」で 90%前後となっている。

ごみの問題に関する意識について

【問 2】 ごみに関する問題として次のようなことが考えられます。あなたは、この問題についてどう感じていますか。それぞれ○は1つ

「大いに問題があると思う」の順位

順位	自治会長		リサイクル推進員		無作為抽出	
	項目	回答率	項目	回答率	項目	回答率
1	ポイ捨てごみや不法投棄ごみによる環境への影響	63.3%	ポイ捨てごみや不法投棄ごみによる環境への影響	65.7%	ポイ捨てごみや不法投棄ごみによる環境への影響	63.5%
2	将来的な最終処分場の不足	48.2%	将来的な最終処分場の不足	47.4%	将来的な最終処分場の不足	50.4%
3	地球温暖化や天然資源の減少	47.6%	地球温暖化や天然資源の減少	45.7%	地球温暖化や天然資源の減少	48.6%

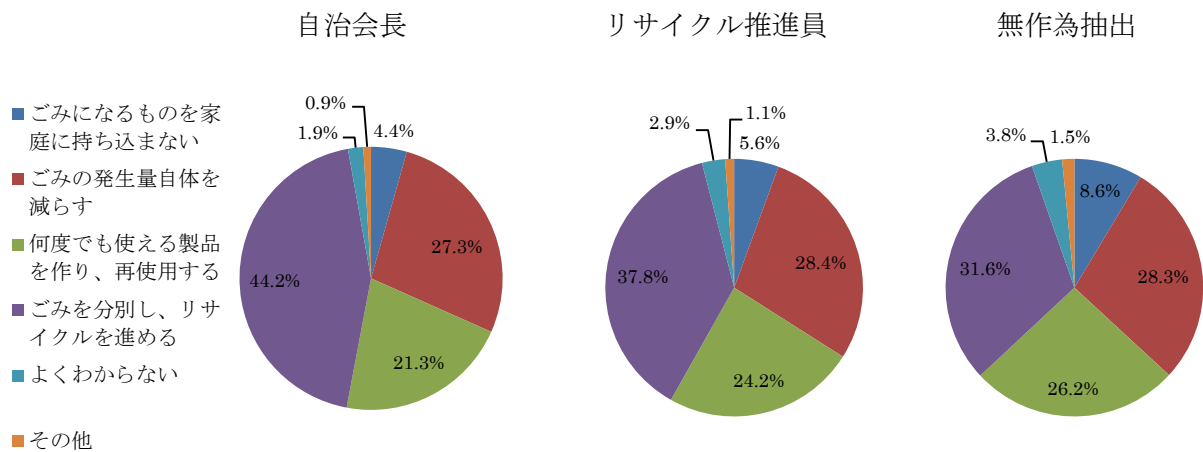
「大いに問題があると思う」の回答状況

選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみ焼却場や最終処分場（ごみ埋立て場）が周辺の環境に及ぼす影響	85	145	351
地球温暖化や天然資源の減少	157	215	546
将来的な最終処分場の不足	159	223	566
ごみ処理経費が増大し、市の財政負担が大きくなる	143	177	442
ポイ捨てごみや不法投棄ごみによる環境への影響	209	309	713
ごみ置場でのごみ出しのマナー	113	177	387
合 計	866	1,246	3,005

ごみに関する問題として「大いに問題があると思う」と回答された順位については、いずれも「ポイ捨てごみや不法投棄ごみによる環境への影響」、「将来的な最終処分場の不足」、「地球温暖化や天然資源の減少」となっている。

ごみの問題に関する意識について

【問3】リフューズ（発生抑制）、リデュース（ごみを減らす）、リユース（再使用）、リサイクル（再資源化）が社会的に求められています。様々なごみについての課題の解決や天然資源の消費抑制に向けて、社会全体の取り組みで最も有効な手段は何だと思いませんか。○は1つ



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみになるものを家庭に持ち込まない	14	25	90
ごみの発生量自体を減らす	87	127	296
何度でも使える製品を作り、再使用する	68	108	274
ごみを分別し、リサイクルを進める	141	169	331
よくわからない	6	13	40
その他	3	5	16
合 計	319	447	1,047

4Rの取り組みについては、いずれも「リサイクル」が高くなっている。

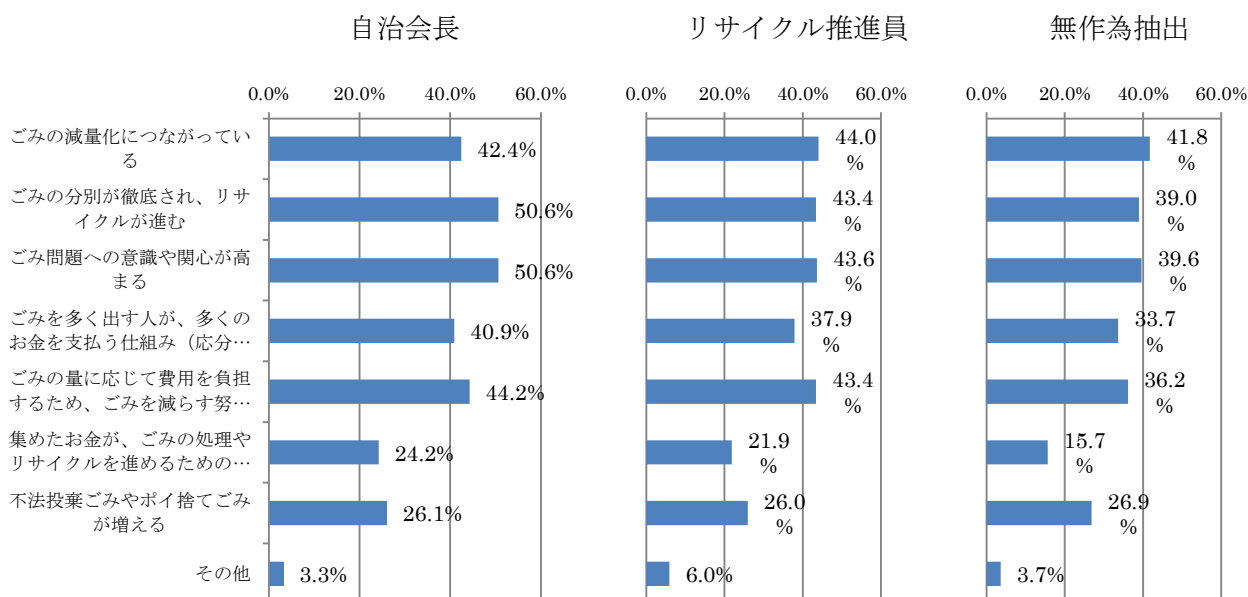
＜主な記入欄の内容＞

- 安価で壊れやすい製品を作らない。
- パーツの供給年限の延長、利用期間の長期化を図る。
- 消費者ばかりでは対応できない。
- 過剰包装をなくす。

ごみの有料収集について

(2) ごみの有料収集について

【問 4】 有料指定袋・収集シールによるごみの収集についてどのようにお考えですか。○はいくつでも



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみの減量化につながっている	140	207	469
ごみの分別が徹底され、リサイクルが進む	167	204	438
ごみ問題への意識や関心が高まる	167	205	445
ごみを多く出す人が、多くのお金を支払う仕組み（応分の負担）となっている	135	178	378
ごみの量に応じて費用を負担するため、ごみを減らす努力が報われている	146	204	406
集めたお金が、ごみの処理やリサイクルを進めるための費用として活用されている	80	103	176
不法投棄ごみやポイ捨てごみが増える	86	122	302
その他	11	28	41
合 計	932	1,223	2,618

有料収集についての考えについては、いずれも「ごみの減量化につながっている」、「リサイクルが進む」、「ごみ問題への意識や関心が高まる」、「応分の負担となっている」、「ごみを出す努力が報われている」が高くなっている。

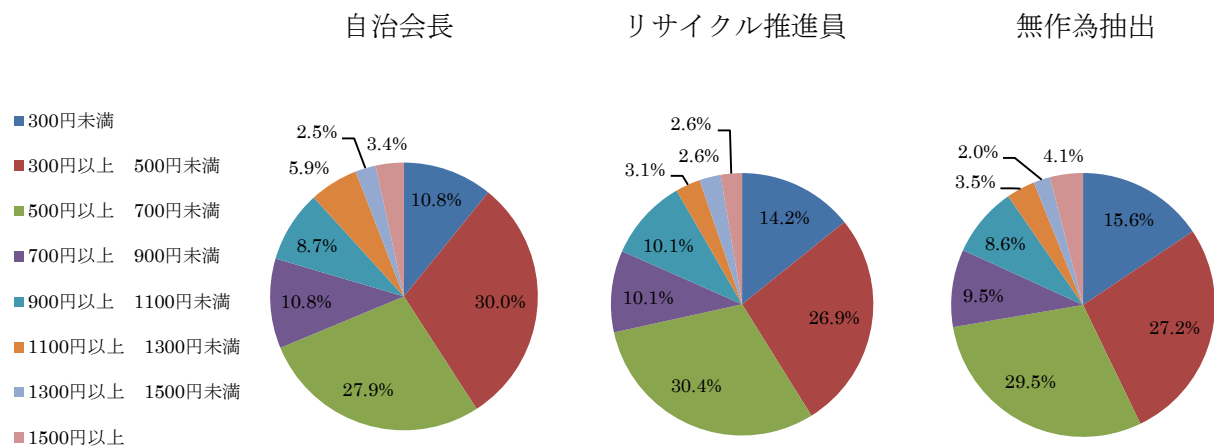
＜主な記入欄の内容＞

- 手数料が高い。
- かならずしも減量化につながっていない。
- 商業施設に家庭ごみを持ち込む人がある。
- 収入の使途を明確にして欲しい。

ごみの有料収集について

【問 5】可燃ごみと不燃・不燃性粗大ごみを出すために、平均すると 1 か月にかかる費用はどのくらいですか。また、どの程度負担に感じていますか。それぞれ○は 1 つずつ

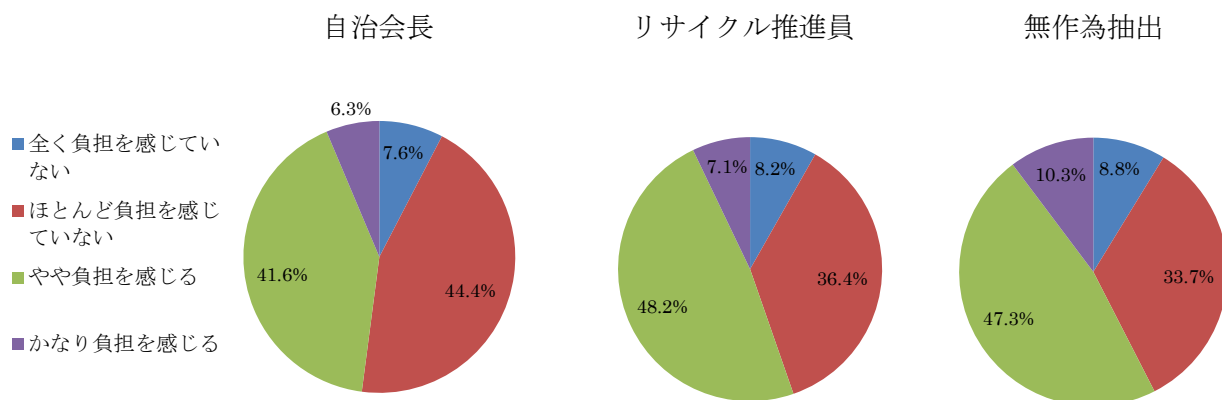
○実際にかかっている費用



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
300 円未満	35	65	169
300 円以上 500 円未満	97	123	295
500 円以上 700 円未満	90	139	319
700 円以上 900 円未満	35	46	103
900 円以上 1100 円未満	28	46	93
1100 円以上 1300 円未満	19	14	38
1300 円以上 1500 円未満	8	12	22
1500 円以上	11	12	44
合 計	323	457	1,083

ごみの有料収集について

○費用の負担について



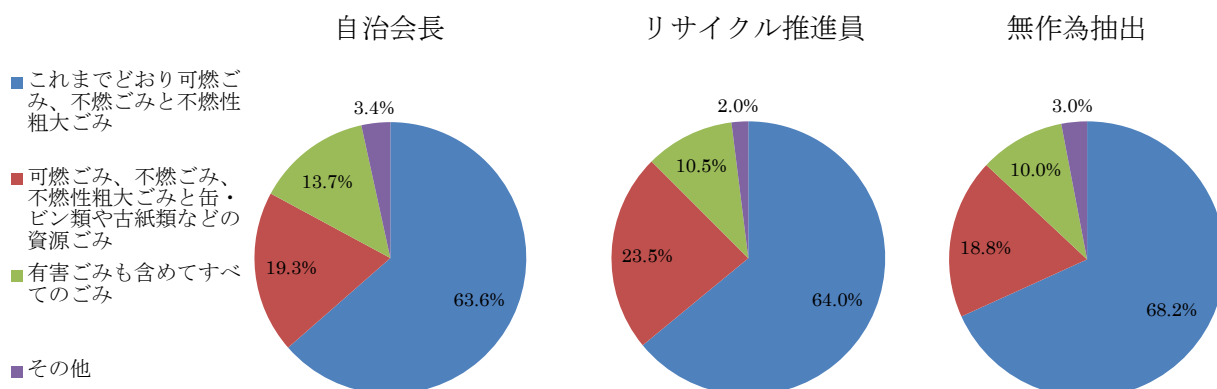
選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
全く負担を感じていない	24	37	93
ほとんど負担を感じていない	140	164	358
やや負担を感じる	131	217	502
かなり負担を感じる	20	32	109
合 計	315	450	1,062

1ヶ月間の有料収集にかかる費用については、いずれも「300円以上 500円未満」と「500円以上 700円未満」で50%以上となっている。

有料収集の負担感については、自治会長は「全く負担を感じていない」と「ほとんど負担を感じていない」で50%以上となっている。リサイクル推進員と無作為抽出は、「やや負担を感じる」と「かなり負担を感じる」で50%以上となっている。

ごみの有料収集について

【問6】仮に今後、有料収集の対象品目を見直しとした場合、あなたのお考えに近いものを選んでください。○は1つ



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
これまでどおり可燃ごみ、不燃ごみと不燃性粗大ごみ	204	292	749
可燃ごみ、不燃ごみ、不燃性粗大ごみと缶・ビン類や古紙類などの資源ごみ	62	107	206
有害ごみも含めてすべてのごみ	44	48	110
その他	11	9	33
合 計	321	456	1,098

有料収集の対象品目の見直しについては、いずれも「これまでどおり可燃ごみ、不燃ごみと不燃性粗大ごみ」が高くなっている。

＜主な記入欄の内容＞

様々な意見があり、明確な傾向はありませんでした。

【問 7】現在の指定袋や収集シールについて、ご意見やご要望があれば自由に記入してください。

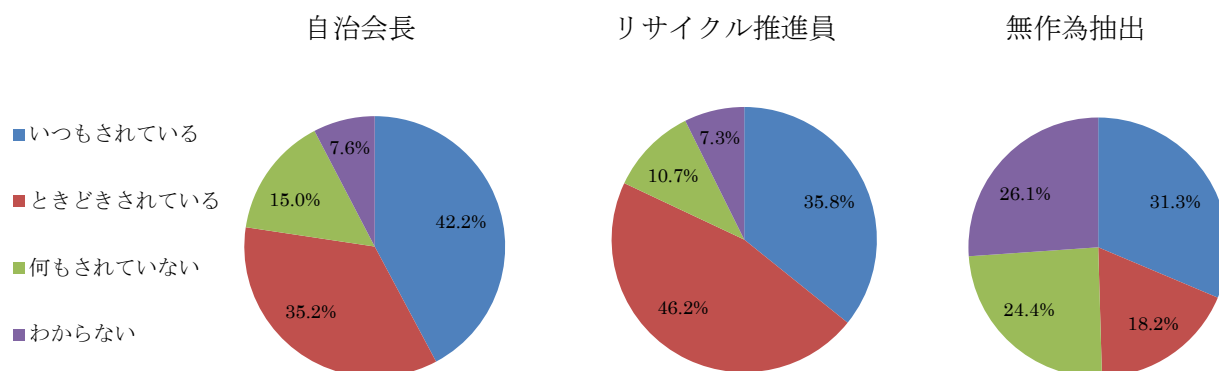
＜主な記入欄の内容＞

- 現状でよい。
- 無料にして欲しい。手数料が高い。
- 指定袋が破れやすい。
- 貼ったシールがはがれやすい。台紙からはがしにくい。
- シールの綴り枚数を減らして欲しい。
- 30 リットルの袋ができてよかった。
- 袋の種類を増やして欲しい。

ごみの集積所について

(3) ごみの集積所について

【問 8】 ごみの集積所でリサイクル推進員などが分別の指導啓発をされていますか。○は1つ



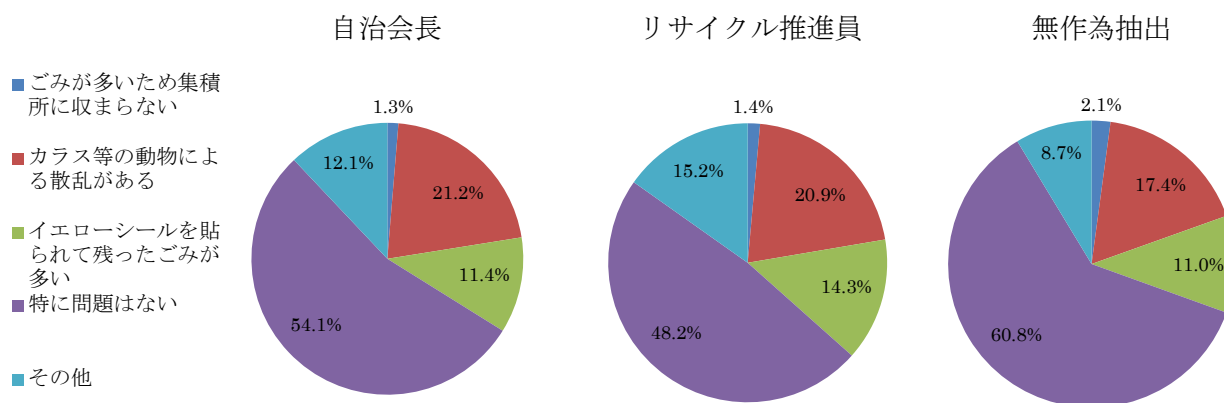
選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
いつもされている	138	161	341
ときどきされている	115	208	198
何もされていない	49	48	265
わからない	25	33	284
合 計	327	450	1,088

分別の啓発については、自治会長とリサイクル推進員は「いつもされている」と「ときどきされている」で、およそ 80%となっている。

無作為抽出は、「いつもされている」と「ときどきされている」で 50%となっている。

ごみの集積所について

【問 9】 利用されているごみの集積所について、なにか問題がありますか。



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみが多いため集積所に収まらない	4	6	22
カラス等の動物による散乱がある	65	88	181
イエローシールを貼られて残ったごみが多い	35	60	114
特に問題はない	166	203	632
その他	37	64	90
合 計	307	421	1,039

ごみの集積所の問題点については、いずれも「特に問題ない」が高くなっている。

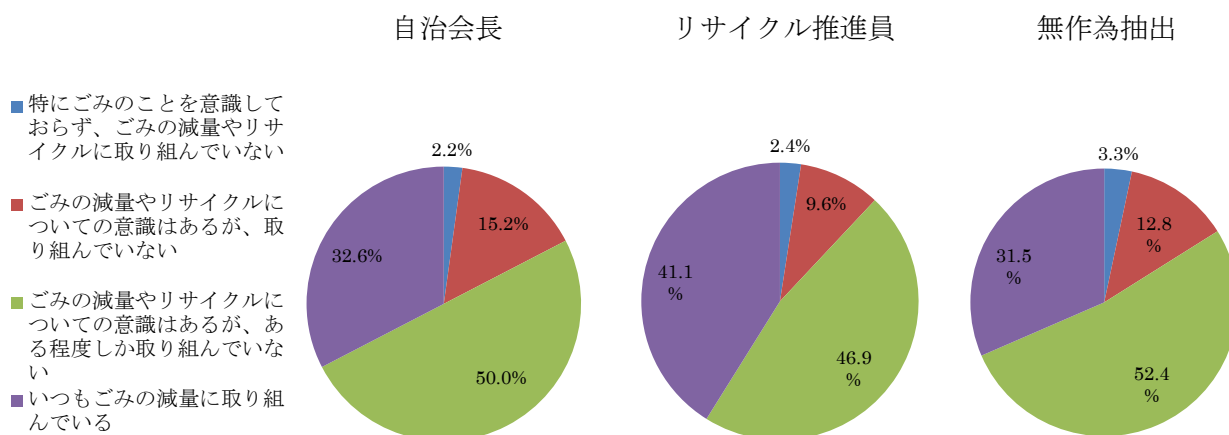
＜主な記入欄の内容＞

- 地区外からの持込みがある。
- 指定日外、時間外の持込みがある。
- イエローシールが貼られている。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

(4) ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

【問 10】 日ごろから、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。○は1つ

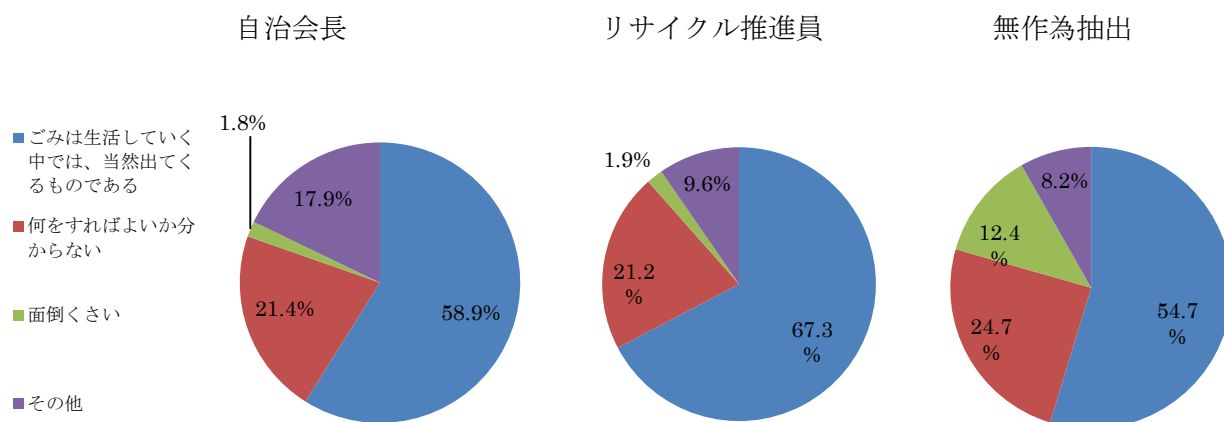


選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
特にごみのことを意識しておらず、ごみの減量やリサイクルに取り組んでいない	7	11	36
ごみの減量やリサイクルについての意識はあるが、取り組んでいない	49	43	138
ごみの減量やリサイクルについての意識はあるが、ある程度しか取り組んでいない	161	211	567
いつもごみの減量に取り組んでいる	105	185	341
合 計	322	450	1,082

日ごろからのごみの減量やリサイクルの取り組みについては、いずれも「いつもごみの減量に取り組んでいる」、「ある程度しか取り組んでいない」で80%以上となっている。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

【問 1 1】問 10 で 1 または 2 に○を付けた（回答された）方にお伺いします。取り組んでいない理由は何ですか。○は 1 つ



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみは生活していく中では、当然出てくるものである	33	35	93
何をすればよいかわからない	12	11	42
面倒くさい	1	1	21
その他	10	5	14
合 計	56	52	170

ごみの減量やリサイクルに取り組んでいない理由については、いずれも「生活の中で当然出てくるものである」が高くなっている。

<主な記入欄の内容>

○面倒、忙しい。

○過剰包装を減らす。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

【問 1 2】問 10 で3または4に○を付けた（回答された）方にお伺いします。具体的な日ごろの取り組み状況について、項目ごとにお答えください。それぞれ○は1つずつ

「いつもする」の順位

順位	自治会長		リサイクル推進員		無作為抽出	
	項目	回答率	項目	回答率	項目	回答率
1	生ごみの水切りをする	59.1%	生ごみの水切りをする	65.3%	生ごみの水切りをする	63.4%
2	食品の賞味・消費期限に気をつける	52.1%	食品の賞味・消費期限に気をつける	56.0%	詰め替え製品を選ぶ	57.9%
3	家電製品などを購入するときは、耐久性や保証内容、修理体制などを考慮する	50.6%	家電製品などを購入するときは、耐久性や保証内容、修理体制などを考慮する	52.8%	食品の賞味・消費期限に気をつける	57.3%
4	詰め替え製品を選ぶ	46.1%	詰め替え製品を選ぶ	50.0%	家電製品などを購入するときは、耐久性や保証内容、修理体制などを考慮する	48.3%
5	無駄なものをできるだけ買わない	42.1%	無駄なものをできるだけ買わない	43.0%	物を買換える時、お店で引き取りや下取りができる場合は利用する	42.0%

取り組みの内容は、いずれも「生ごみの水切り」、「食品の賞味・消費期限に気をつける」が高くなっている。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

「いつもする」の回答状況

選択肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
無駄なものをできるだけ買わない	139	202	414
詰め替え製品を選ぶ	152	235	650
ばら売り（ラップやトレイがないもの）の野菜や魚などを優先的に選ぶ	44	83	163
使い捨ての商品はさけ、繰り返し使える商品を選ぶ	66	110	238
簡易包装の商品を選ぶ	83	133	346
再生原料を使用した商品を選ぶ	31	78	140
買い物にはマイバッグやかごを持参し、レジ袋をもらわない	120	200	444
物を買換える時、お店で引き取りや下取りができる場合は利用する	130	193	471
生ごみを堆肥化している	58	79	141
家電製品などを購入するときは、耐久性や保証内容、修理体制などを考慮する	167	248	542
家電製品や家庭用品が壊れたときは、できるだけ修理して使う	135	193	424
リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	17	27	93
食材の買いすぎや食べ残しをしない	124	187	419
食品の賞味・消費期限に気をつける	172	263	643
生ごみの水切りをする	195	307	711
合 計	1,633	2,538	5,839

＜主な記入欄の内容＞

- 生ごみの堆肥化、庭に埋める。
- 古紙を細かく分別する。
- レジ袋を有効に利用している。
- ごみの容量を減らす。

【問 1 3】 自治会、子ども会等が実施している資源ごみ回収（集団回収）とスーパー等の店頭回収を利用している頻度をお答えください。それぞれ○は1つずつ

○集団回収

「いつもする」の順位

順位	自治会長		リサイクル推進員		無作為抽出	
	項目	回答率	項目	回答率	項目	回答率
1	古紙類	47.9%	古紙類	49.6%	古紙類	49.9%
2	空ビン類	38.2%	空ビン類	43.2%	空ビン類	44.3%
3	金属類	28.2%	空ビンケース類	30.6%	空ビンケース類	29.3%

「いつもする」の回答状況

選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
古紙類	158	233	560
空ビン類	126	203	498
空ビンケース類	85	144	329
金属類	93	133	294
衣類	45	64	153
合 計	507	777	1,834

集団回収の利用については、いずれも「古紙」、「空ビン類」は「いつもする」が高くなっている。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

○店頭回収

「いつもする」の順位

順位	自治会長		リサイクル推進員		無作為抽出	
	項目	回答率	項目	回答率	項目	回答率
1	インクカートリッジ	18.8%	食品トレイ	25.3%	食品トレイ	30.1%
2	食品トレイ	18.5%	ペットボトル	23.0%	ペットボトル	27.6%
3	ペットボトル	17.9%	インクカートリッジ	21.1%	インクカートリッジ	17.9%

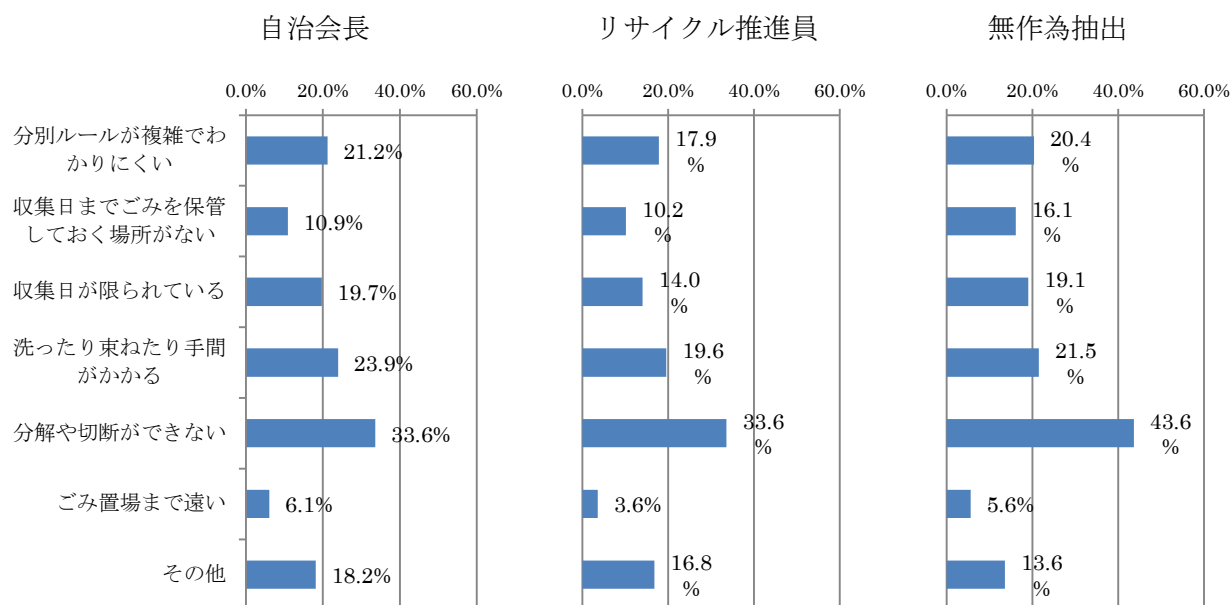
「いつもする」の回答状況

選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
古紙類	47	80	196
缶類	52	85	179
ペットボトル	59	108	310
食品トレイ	61	119	338
インクカートリッジ	62	99	201
小型二次電池	45	85	184
合 計	326	576	1,408

店頭回収の利用については、集団回収と比べて回答数が低くなっているが、無作為抽出の「食品トレイ」、「ペットボトル」は、「いつもする」が高くなっている。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

【問 1 4】あなたは、ごみを出すにあたり、どのような点で困っていますか。○はいくつでも



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
分別ルールが複雑でわかりにくい	70	84	229
収集日までごみを保管しておく場所がない	36	48	181
収集日が限られている	65	66	214
洗ったり束ねたり手間がかかる	79	92	242
分解や切断ができない	111	158	490
ごみ置場まで遠い	20	17	63
合 計	381	465	1,419

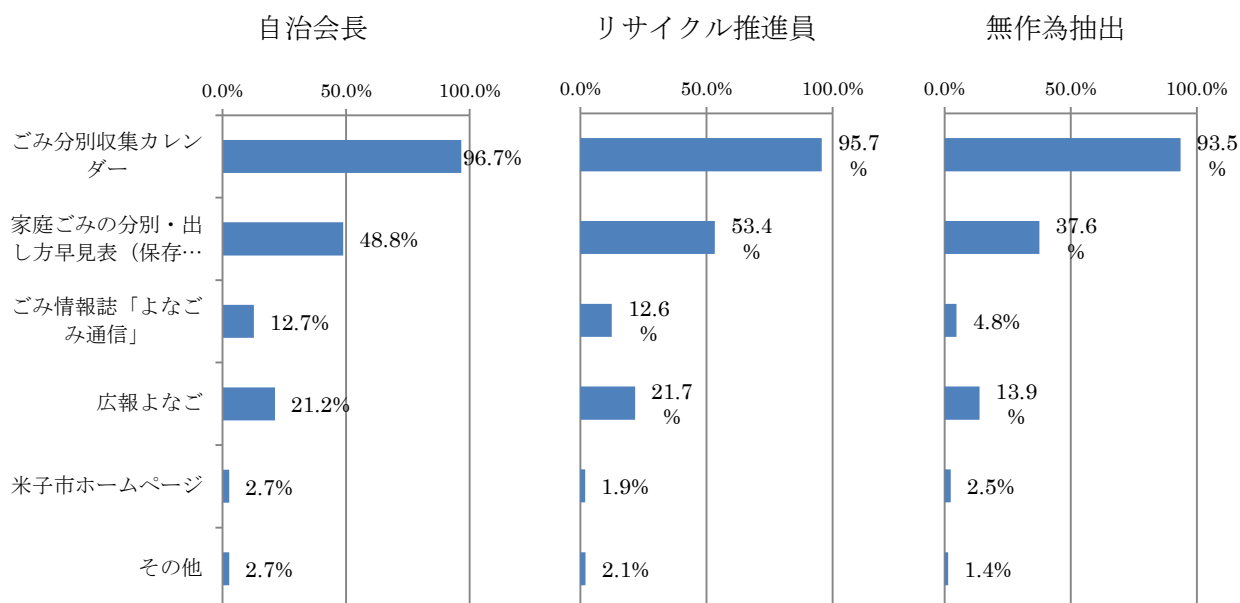
ごみを出すに当たり困っていることについては、いずれも「分解や切断ができない」が高くなっている。

＜主な記入欄の内容＞

- 困っていない。
- 有害ごみの日が少ない。
- ビンのラベルがはがしにくい。
- 可燃ごみと不燃ごみの分解が困難（ビデオテープ、家具等）
- 硬質、軟質プラスチックの分け方がわからない。

ごみの減量、リサイクルの取り組みについて

【問 1 5】あなたは、米子市のごみやリサイクルに関する情報をどのような方法で入手していますか。○はいくつでも



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
ごみ分別収集カレンダー	319	450	1,050
家庭ごみの分別・出し方早見表（保存版）	161	251	422
ごみ情報誌「よなごみ通信」	42	59	54
広報よなご	70	102	156
米子市ホームページ	9	9	28
その他	9	10	16
合 計	610	881	1,726

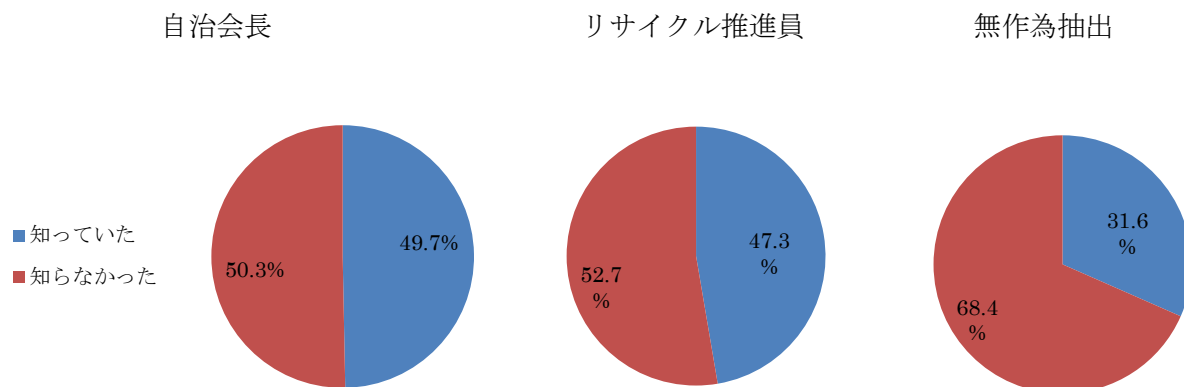
ごみやリサイクルに関する情報の入手方法については、いずれも「ごみ分別収集カレンダー」が90%以上となっている。

<主な記入欄の内容>

- 自治会の配布物
- 市役所に聞く。

(5) 小型家電リサイクルについて

【問 1 6】レアメタル等の有用な金属の国内再資源化を図るため、平成 25 年 4 月に小型家電リサイクル法が施行されましたが、ご存知でしたか。○は一つ

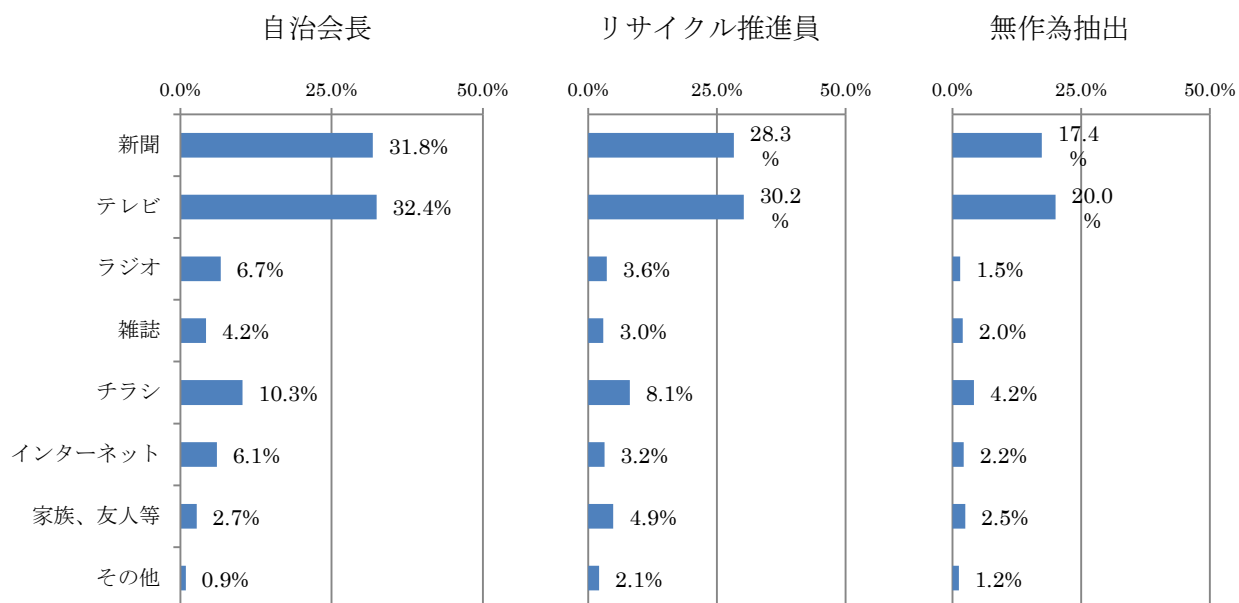


選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
知っていた	161	212	344
知らなかった	163	236	745
合 計	324	448	1,089

小型家電リサイクル法の施行については、いずれも半数が「知らなかった」と回答しており、特に無作為抽出は、68%が「知らなかった」と回答している。

小型家電リサイクルについて

【問 17】 問 16 で「知っていた」と答えた方にお聞きします。どのような方法でお知りになりましたか。○はいくつでも



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
新聞	105	133	195
テレビ	107	142	225
ラジオ	22	17	17
雑誌	14	14	23
チラシ	34	38	47
インターネット	20	15	25
家族、友人等	9	23	28
その他	3	10	14
合 計	314	392	574

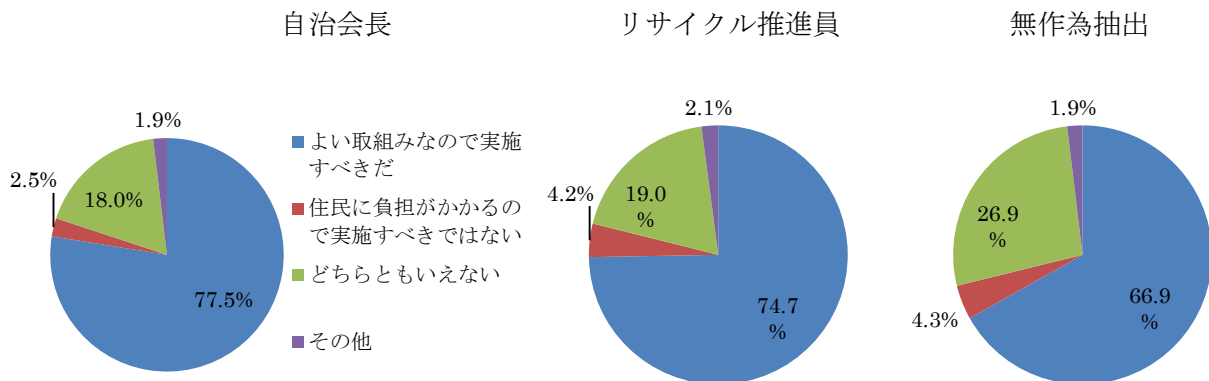
小型家電リサイクル法の情報の入手は、いずれも「新聞」、「テレビ」が高くなっている。

<主な記入欄の内容>

○販売店の店頭

小型家電リサイクルについて

【問 1 8】 小型家電リサイクルに対してどのようなお考えをお持ちですか。



選 択 肢	自治会長	リサイクル推進員	無作為抽出
よい取組みなので実施すべきだ	245	322	700
住民に負担がかかるので実施すべきではない	8	18	45
どちらともいえない	57	82	282
その他	6	9	20
合 計	316	431	1,047

小型家電リサイクルの実施については、いずれも「よい取組みなので実施すべきだ」が高くなっている。

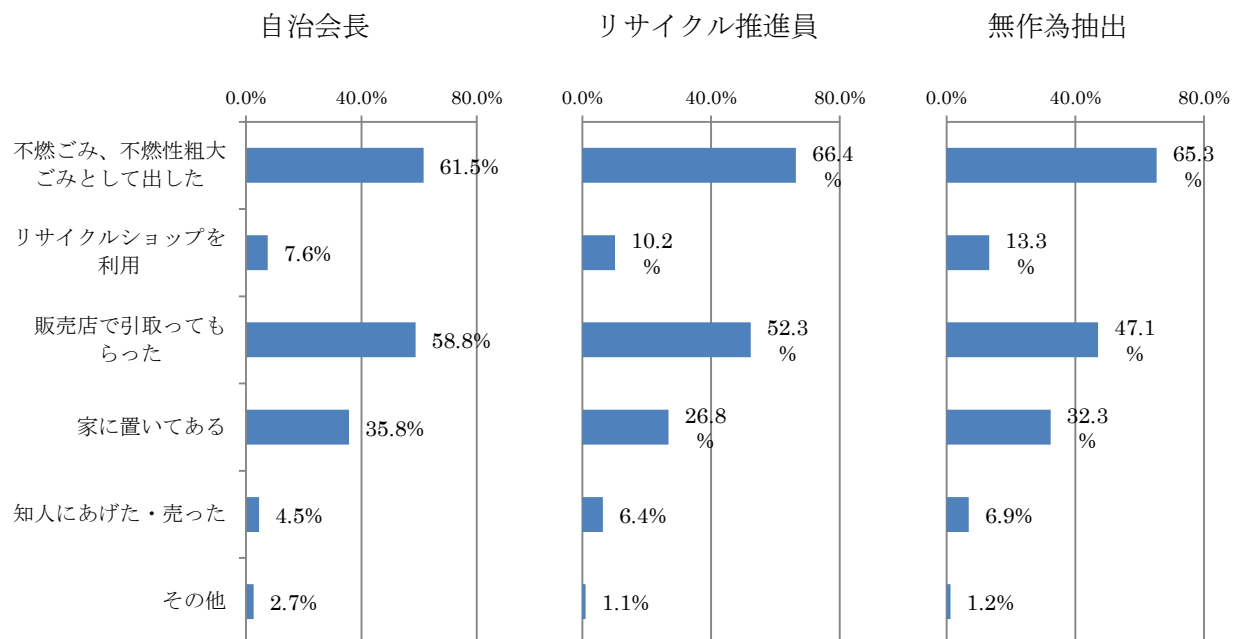
＜主な記入欄の内容＞

○製造者、販売店が回収すべき。

○個人情報の漏えいが心配。

小型家電リサイクルについて

【問 1 9】 今までに不要になった小型家電をどのように処分していますか。○はいくつでも

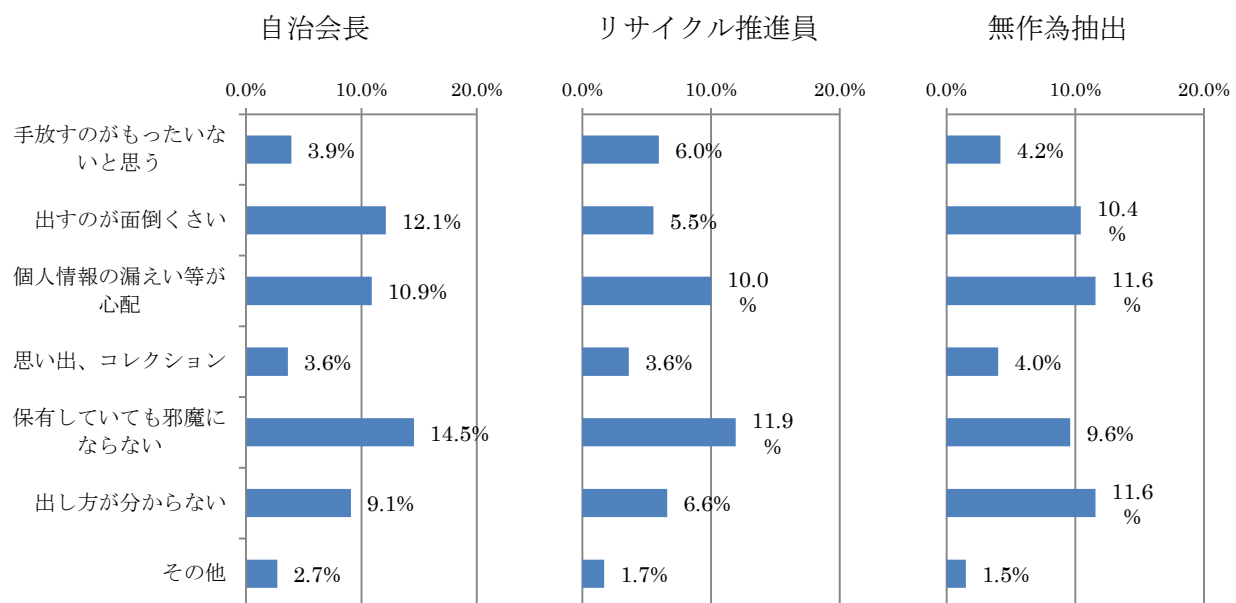


選 択 肢	自治会	リサイクル推進員	無作為抽出
不燃ごみ、不燃性粗大ごみとして出した	203	312	733
リサイクルショップを利用	25	48	149
販売店で引取ってもらった	194	246	529
家に置いてある	118	126	363
知人にあげた・売った	15	30	78
その他	9	5	14
合 計	564	767	1,866

今までに不要になった小型家電の処分方法については、「不燃ごみ、不燃粗大ごみとして出した」、「販売店で引取ってもらった」が高くなっている。

小型家電リサイクルについて

【問 2 0】問 19 で「家に置いてある」と答えた方にお聞きします。その理由を次から選んでください。○はいくつでも



選 択 肢	自治会	リサイクル推進員	無作為抽出
手放すのがもったいないと思う	13	28	47
出すのが面倒くさい	40	26	117
個人情報の漏えい等が心配	36	47	130
思い出、コレクション	12	17	45
保有していても邪魔にならない	48	56	108
出し方が分からない	30	31	130
その他	9	8	17
合 計	188	213	594

使用済の小型家電が家においてある理由については、「個人情報の漏えいが心配」、「保有していても邪魔にならない」、「出し方が分からない」が高くなっている。

<主な記入欄の内容>

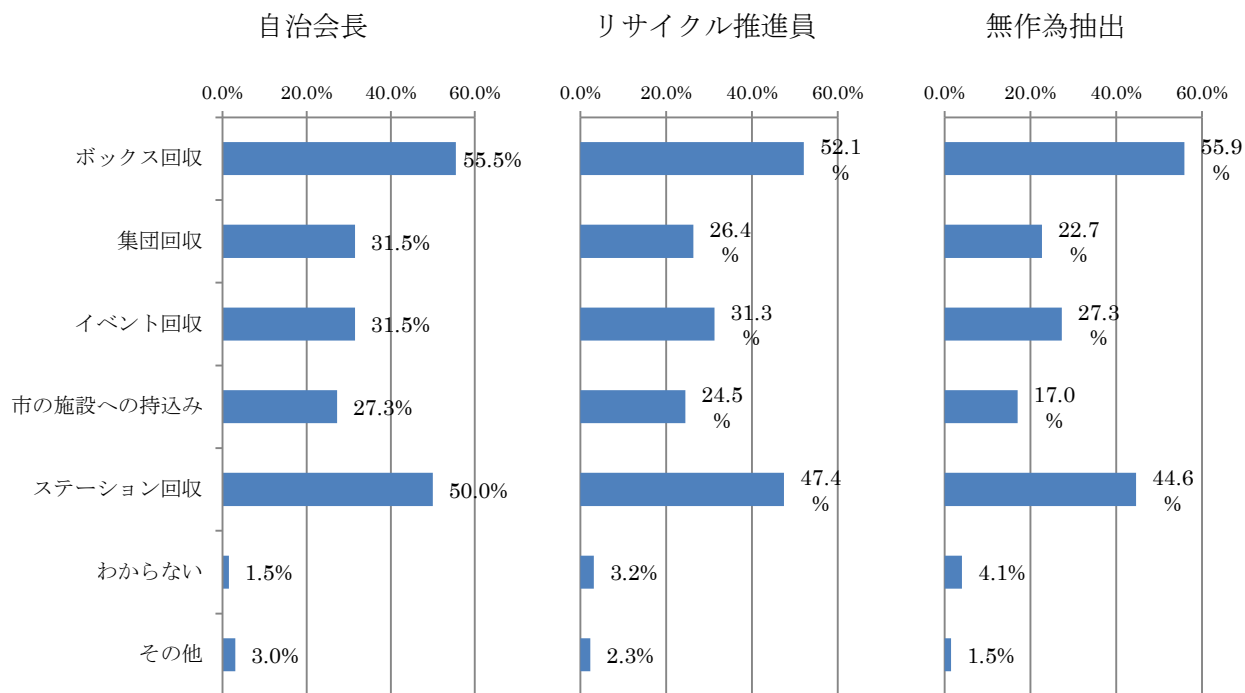
○パソコンの出し方が面倒

○機会がない。なんとなく。

○家電 4 品目と混同した記述あり。

小型家電リサイクルについて

【問 2 1】 どのような方法であれば小型家電の回収に協力できますか。○はいくつでも



選 択 肢	自治会	リサイクル推進員	無作為抽出
ボックス回収	183	245	628
集団回収	104	124	255
イベント回収	104	147	307
市の施設への持込み	90	115	191
ステーション回収	165	223	501
わからない	5	15	46
その他	10	11	17
合 計	661	880	1,945

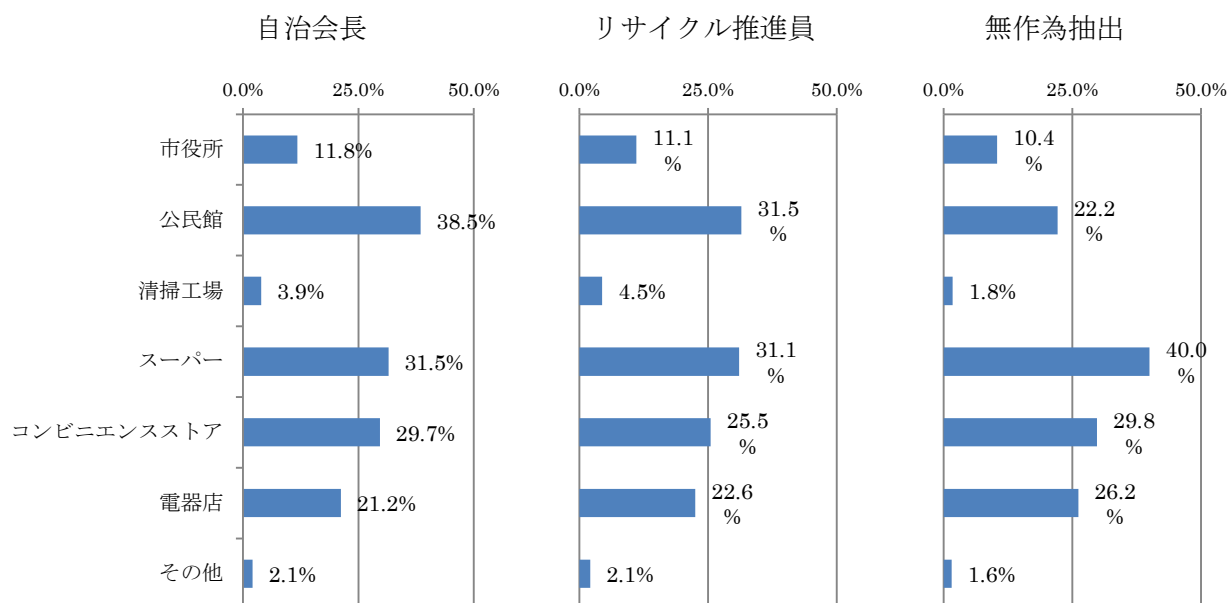
小型家電の回収方法については、いずれも「ボックス回収」と「ステーション回収」が高くなっている。

<主な記入欄の内容>

- 民間業者による回収
- ステーションからの持ち去りを懸念する。
- 個人情報の漏えいを懸念する。
- 曜日に関係なく、遅い時間まで実施可能なところ。

小型家電リサイクルについて

【問 2 2】問 21 で「1 ボックス回収」と答えた方にお聞きします。回収ボックスの設置を希望する場所を次の中から選んでください。○はいくつでも



選 択 肢	自治会	リサイクル推進員	無作為抽出
市役所	39	52	117
公民館	127	148	249
清掃工場	13	21	20
スーパー	104	146	449
コンビニエンスストア	98	120	335
電器店	70	106	294
その他	7	10	18
合 計	458	603	1,482

ボックスを設置する場所については、いずれも「公民館」、「スーパー」、「コンビニエンスストア」、「電器店」が高くなっているが、無作為抽出は、「公民館」の回答割合が低くなっている。

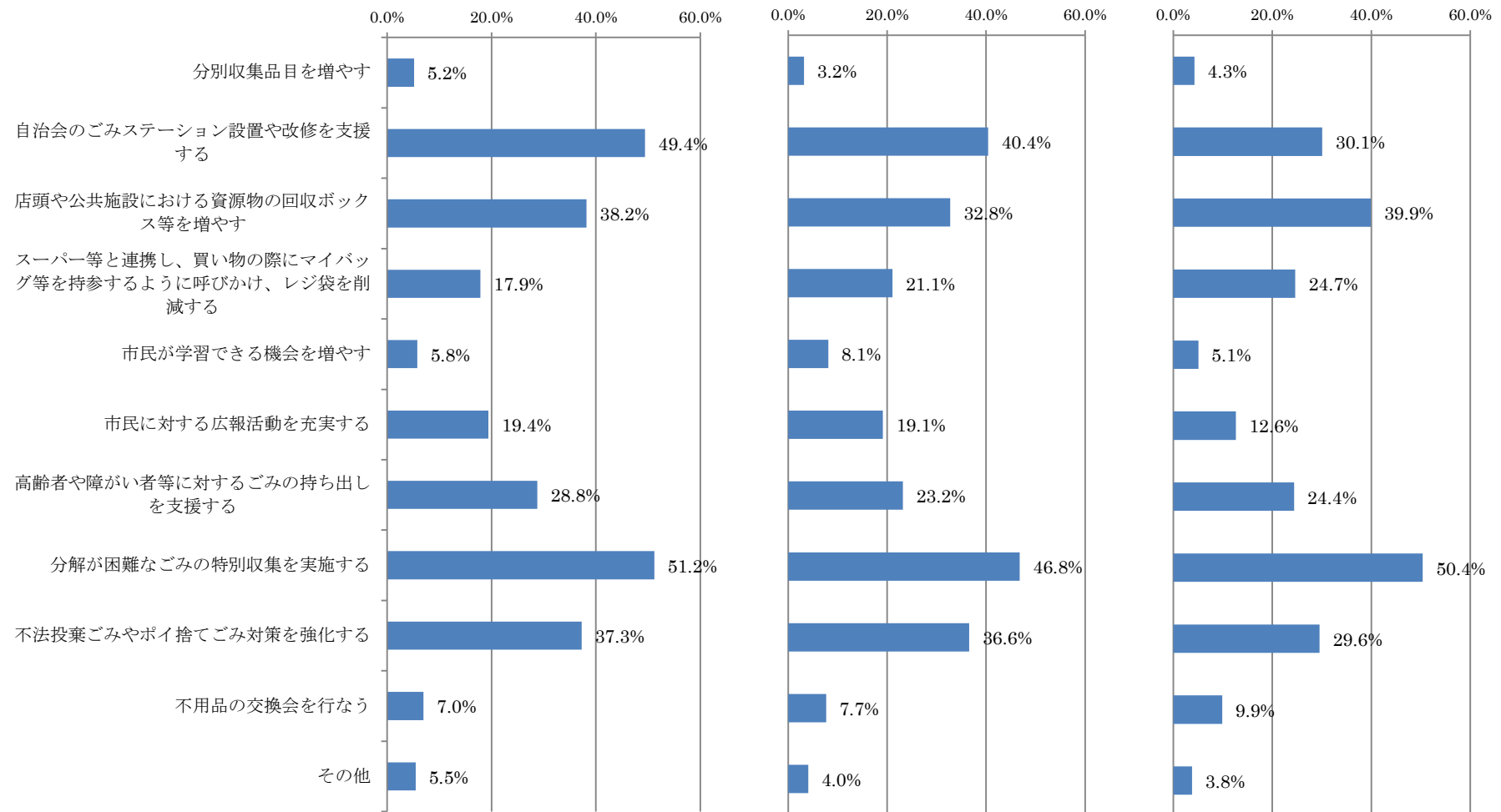
<主な記入欄の内容>

- 戸別収集
- ごみステーション
- ホームセンター
- 銀行、郵便局
- 家の近く
- 集会所、グラウンド、体育館

これからの市の施策について

(6) これからの市の施策について

【問 2 3】 今後、ごみの減量とリサイクル、ごみの処理などに関して必要な市の取り組みは何だと思いますか。あなたのお考えにもっとも近いものを選んでください。○は3つまで



これからの市の施策について

選 択 肢	自治会	リサイクル推進員	無作為抽出
分別収集品目を増やす	17	15	48
自治会のごみステーション設置や改修を支援する	163	190	338
店頭や公共施設における資源物の回収ボックス等を増やす	126	154	448
スーパー等と連携し、買い物の際にマイバッグ等を持参するように呼びかけ、レジ袋を削減する	59	99	277
市民が学習できる機会を増やす	19	38	57
市民に対する広報活動を充実する	64	90	142
高齢者や障がい者等に対するごみの持ち出しを支援する	95	109	274
分解が困難なごみの特別収集を実施する	169	220	566
不法投棄ごみやポイ捨てごみ対策を強化する	123	172	332
不用品の交換会を行なう	23	36	111
その他	18	19	43
合 計	876	1,142	2,636

いずれも、「ごみステーションの設置や改修への支援」、「資源物の回収ボックスの設置」、「分別が困難なごみの特別収集」、「不法投棄ごみやポイ捨てごみ対策の強化」が多くなっている。

＜主な記入欄の内容（分別収集品目）＞

- プラスチックごみ
- 小型家電
- 布類
- 大型家電（家電４品目）
- 分別が困難な家具等

＜主な記入欄の内容（その他）＞

- ごみの出し方を分かりやすくしてほしい。
- 収集日を増やして欲しい。
- （分解、切断等についての）高齢者対策
- これ以上分別を増やさないで欲しい。
- レジ袋有料、簡易包装への取り組みの推進
- 雑ビンのラベルがはがれにくい。

(7) 自由記入欄

ごみやリサイクルに関するご意見等をご自由に記入してください。

<主な内容>

- ポイ捨て、不法投棄対策。罰則強化。
- 過剰包装の改善
- 成果を確認できるよう「見える化」。説明会、広報の充実。
- ステーション化の推進
- ステーション設置、改修費用に対する補助
- 夏場の回収時間を早くして欲しい。
- 自治会未加入者の対応
- 環境教育の充実
- （分解、切断等についての）高齢者対策、障がい者対策
- 分解が困難なごみ、大型ごみの収集